

## 平成30年度 学校マネジメントフォーラム実施要項

### 【目的】

学校教育の質を向上させるためには、教員の長時間勤務を見直し、教員自らが意欲と能力を最大限発揮できる環境を整備する必要がある。学校現場における業務改善がさらに進められるよう、業務改善の成果と課題を把握しながら、関係者の理解の醸成や施策の改善を進めていくため、学校現場における業務の適正化をテーマとした本フォーラムにおいて、教育委員会による学校現場の業務改善にかかる先進的な取組事例の発表を通して、議論を深めるものとする。

### 1. 第2回学校マネジメントフォーラム（東京会場）

- (1) 主催 文部科学省
- (2) 共催 全国公立小中学校事務職員研究会
- (3) 日時 平成30年12月4日（火）13:00～16:30（受付 12:30～13:00）  
※午前中、希望者を対象に全事研による研修会を予定しています。
- (4) 会場 文部科学省 東館3階 講堂  
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
(東京メトロ銀座線虎ノ門駅 徒歩3分)

- (5) 内容 開会挨拶  
行政説明  
講演  
「学校における働き方改革と事務職員の役割・期待」  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 主席研究員  
(文部科学省 学校業務改善アドバイザー)

善積 康子 氏

#### 事例発表

##### ① 埼玉県教育委員会

「学校版カエル会議と教育委員会の取組との両輪による  
『働き方改革4つのステップ』を生かした業務改善の取組」

##### ② 岐阜県教育委員会

「業務の効率化・最適化，教職員の意識改革，機能的な学校組織  
体制の構築による教員が子どもたちと向き合う時間の確保と教育の充実」

※学校業務改善アドバイザーの出席も予定しております（調整中）。

閉 会

- (6) 参加者 教育委員会関係者，校長，学校事務職員及びその他教職員ほか  
※講演や事例発表のタイトル等については、変更の可能性があります。